

商工会への支援 3051万円

商工会が行うスタンプラリー事業、商店街ポイントシステムの更新に係る調査、商工会館の修繕、その他商工業の振興に対し、その経費の一部を助成しました。



観光PRの推進 843万円

今年5月7日のJR札沼線の廃線に伴う来町者へのおもてなしと、地元産品のPRなどを実施しました。町応援大使の任命・活動促進、「とつかわこめぞー」による本町のPRなども行いました。



定住促進助成・住宅リフォーム助成 7115万円

人口減少を抑制するため、町内に住宅を新築した方や中古住宅を購入した方に助成金を交付し、107人（うち中学生以下36人）が定住しました。

また、住宅の増築や模様替えなどの改修工事を実施した方に、工事費の一部を助成しました。

○定住促進実績 新築住宅26件 中古住宅8件
○住宅リフォーム実績 75件



令和元年度の の 主要事業

令和元年度に実施した主な事業内容をご紹介します。

その他の事業については町ホームページでお知らせしています。



保育園の増築改修 2億8185万円

共働きなどにより入園希望者が増え、待機児童が発生していることから、保育スペースを拡張するため、保育園を増築改修しました。定員が20人増えて110人まで入所可能になりました。



通学路の防犯灯整備 582万円

道道学園新十津川停車場線（国道275号～中学校）の歩道が暗いことから、部活帰りの子どもたちなど、歩行者の安全安心を確保するため、LED防犯灯を43基整備しました。



誕生記念品の贈呈 92万円

子どもの誕生時の記念品として、十津川村産木材を用いたおもちゃ（アニマルカーとままごとセットのいずれか）をプレゼントしました（16台、8セット）。1歳の誕生日には、キッズチェアを贈呈しました（16脚）。



スマート農業の推進 540万円

農作業の効率化と省力化を目的としたスマート農業を推進するため、GPS直進アシスト機能付き田植機を購入した農家12戸、農薬散布用ドローンを購入した7戸に対し、購入費用を助成しました（助成額は田植機が340万円、ドローンが200万円）。



新庁舎の建替え 3億1144万円

平成31年3月から、新庁舎の建替え工事を行っています。令和2年12月に第1期工事が完了し、備品の搬入やネットワークの整備などを行った後、令和3年5月の大型連休中に引っ越しを行い、新庁舎での業務が始まります。



防災力の強化 1541万円

災害に備えて、避難所の非常用電源配線の改修（小中学校など）を行いました。

また、水害への備えとして、水害タイムラインやため池ハザードマップを作成しました。



インフルエンザ予防接種の助成 664万円

65歳以上の方の自己負担額が1,000円となるように助成額を拡大しました。指定医療機関で予防接種した妊婦や中学生以下の子どもには、従来どおり接種回数分を全額助成しました。



全行政区ですまいるあつぷ事業を実施 1156万円

高齢者が定期的集って心身機能の維持向上を図り、地域の仲間同士で交流する「すまいるあつぷ事業」を全行政区に拡大しました。全430回行い、延べ5,929人が参加しました。

